



平成18年4月25日

各位

東京都千代田区丸の内3丁目2番3号

株式会社 ニコン

(コード番号 7731)

問合せ先 執行役員 コーポレートセンター

広報・IR部ゼネラルマネジャー 平井 秀始

TEL 03-3216-1032

平成18年3月期業績予想(連結・単独)の修正並びに期末配当予想に関するお知らせ

平成18年2月6日の第3四半期財務・業績の概況の発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想について修正いたしましたので、期末配当予想も併せて、下表のとおりお知らせいたします。

1. 18年3月期連結業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	710,000	34,000	18,000
今回修正予想(B)	730,000	43,500	28,000
増減額(B-A)	20,000	9,500	10,000
増減率(%)	2.8%	27.9%	55.6%
前期(平成17年3月期)実績	638,468	14,693	24,141

2. 18年3月期単独業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	510,000	17,000	9,000
今回修正予想(B)	520,000	18,500	12,000
増減額(B-A)	10,000	1,500	3,000
増減率(%)	2.0%	8.8%	33.3%
前期(平成17年3月期)実績	477,324	8,244	16,765

3. 修正の理由(連結・単独)

当期(平成17/4～平成18/3)は、精機事業において、半導体関連では最先端のArF露光機、液晶関連では大型LCD用露光機の販売がともに好調に推移いたしました。また、精機事業全般でのコストダウン効果も予想以上に表れております。一方、映像事業についても、厳しいデジタルカメラ市場において当社の販売は堅調に推移し、なかでもコンパクトタイプは予想を上回りました。加えて、為替相場が円安となったことも相俟って、売上、利益ともに改善いたしました。

これらの結果、連結および単独の業績は、売上高、経常利益、当期純利益とも前回予想を上回り、連結業績は過去最高値となる見込みです。

4. 18年3月期の期末配当について

18年3月期の期末配当金につきましては1株当たり6円（年間配当金10円）を予定しております。

	中間配当金	期末配当金	年間配当金
前回予想（平成17年11月14日）	4円	4円	8円
今回予想	4円	6円	10円
（ご参考）前期の1株当たり配当金実績	4円	4円	8円

◇ 期末配当金は5月開催予定の当社取締役会で正式に決定し、平成18年6月下旬開催の定時株主総会に付議する予定であります。

以 上